



## ファームウェアアップグレードの方法

本書では、corega USB FPServer のファームウェア (Ver.100B) のアップグレード方法について説明します。

### 目次

---

■ 1. 準備 .....	2
■ 2. ユーティリティのインストール .....	3
■ 3. ファームウェアのアップグレード .....	5
■ 4. バージョンの確認 .....	9

---

本書では、ファームウェアのアップグレードの方法以外の手順は説明しません。ここに記載されていない手順については、本製品付属の取扱説明書を参照してください。

# 1. 準備

## 1.1 作業用パソコンの準備

corega USB FPServer のファームウェアをアップグレードするためには、専用のユーティリティを 1 台のパソコンにインストール必要があります。以下の条件を満たす作業用パソコンを 1 台用意してください。

**ヒント** 本製品を設定した際に使用したパソコンを作業用パソコンに使用することもできます。

- ・ Windows 95/98/Me/2000/XP Professional Edition(32bit) または Professional Edition/Windows NT 4.0 のいずれかがインストールされていること
- ・ 有線 LAN アダプターが装着されていてかつ、正常に動作していること（本書では「corega FEther II PCC-TXD」を使用している例を説明します）

**ヒント** 有線 LAN アダプターについては、LAN アダプター付属の取扱説明書を参照してください。

**注意** 無線 LAN アダプターを使用したファームウェアのアップグレードは絶対に行わないでください。

## 1.2 接続環境の確認

以下の 2 項目を確認し、 のようにチェックを付けてください。

corega USB FPServer と作業用パソコンが同じ LAN 内に UTP ケーブルで接続されているか

corega USB FPServer と接続されているプリンタの電源は切れているか

**注意** ファームウェアアップグレードの際は、corega USB FPServer と接続されているプリンタの電源は必ずお切り下さい。

## 2. ユーティリティのインストール

作業用パソコンにユーティリティをインストールします。本書では、ユーティリティのセットアップファイルを「C:\corega」に保存してある場合を例として説明します。

**注意** ユーティリティは、コレガのサイト (<http://www.corega.co.jp/>) からあらかじめダウンロードしておいてください。

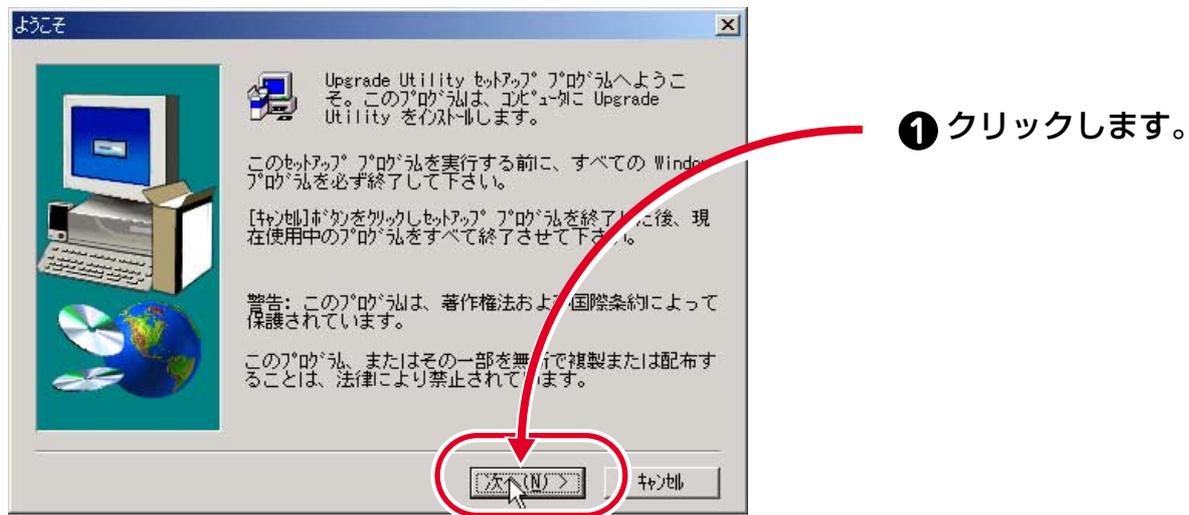
**注意** Windows 2000 をご使用の場合は、「Administrator」または同等の権限を持つユーザー名、Windows XP をご使用の場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でログインして作業してください。

1. 「C:\corega」の中の「setup.exe」をダブルクリックします。

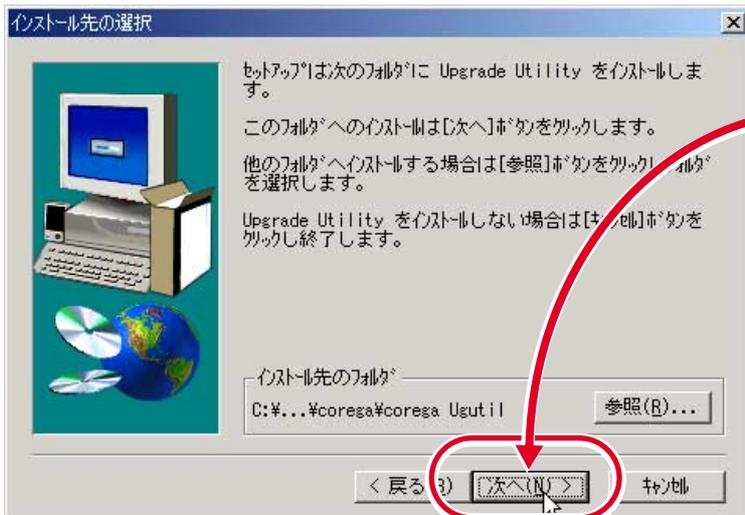


① ダブルクリックします。

2. 「次へ」をクリックします。



3. 「次へ」 をクリックします。



1 クリックします。

4. インストールが始まり、以下の画面が表示されたら「OK」をクリックします。



1 クリックします。

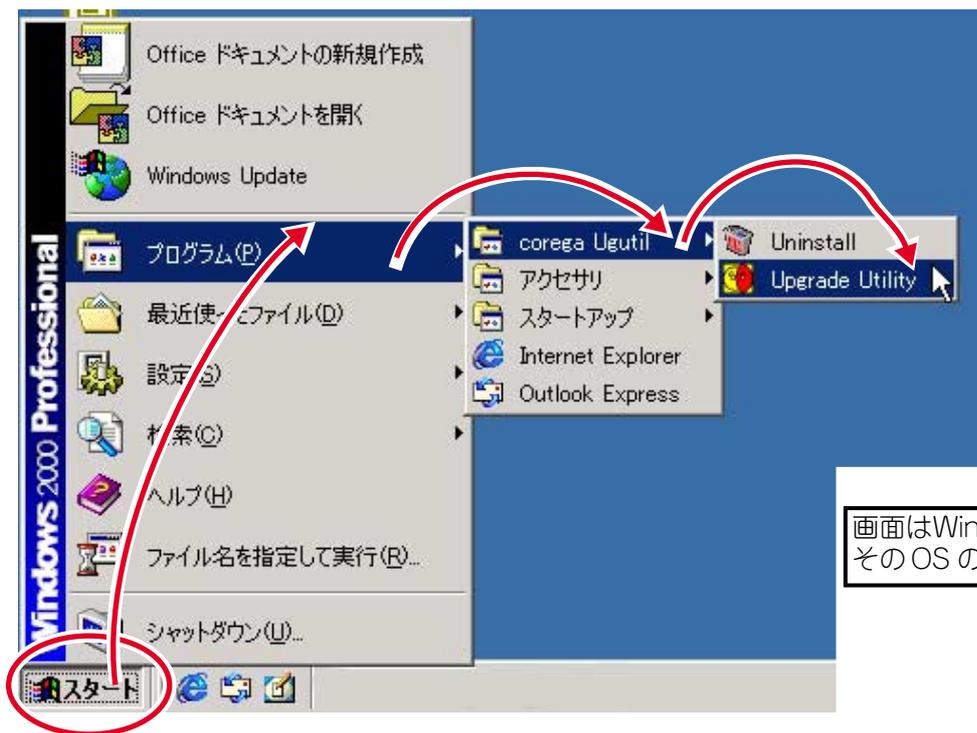
5. これでユーティリティのインストールが完了しました。5 ページの「3. ファームウェアのアップグレード」へお進み下さい。

### 3. ファームウェアのアップグレード

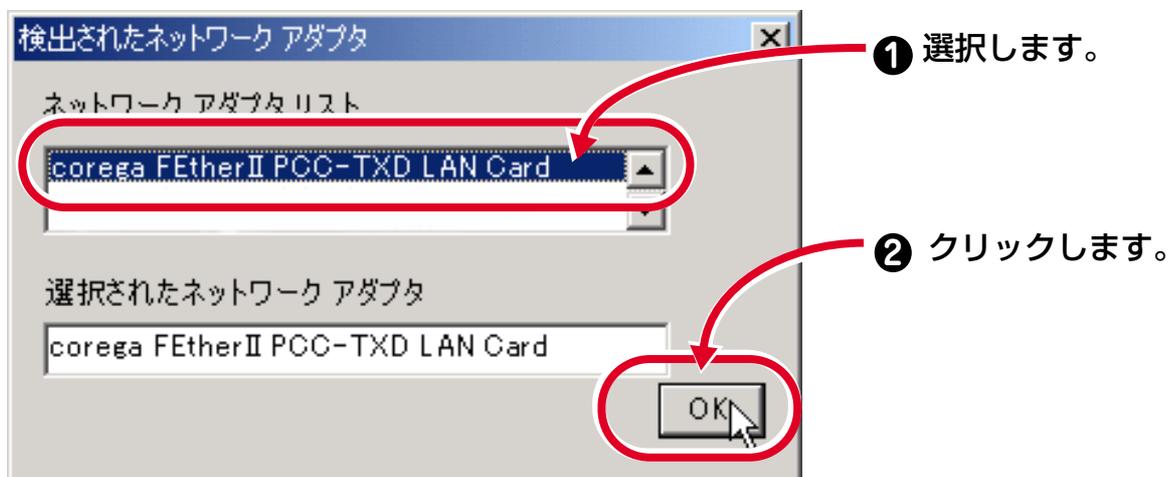
作業用パソコンにユーティリティをインストールできたら、corega USB FPServer のファームウェアをアップグレードします。本書では、ファームウェアのファイル名が「APEKBY.bin」、保存してある場所が「C:¥firm」の場合を例として説明します。

**注意** ファームウェアをアップグレードしている最中は、本体の電源を落としたり、ケーブルを抜くことは絶対にしないでください。アップグレードが中断されて故障の原因となります。

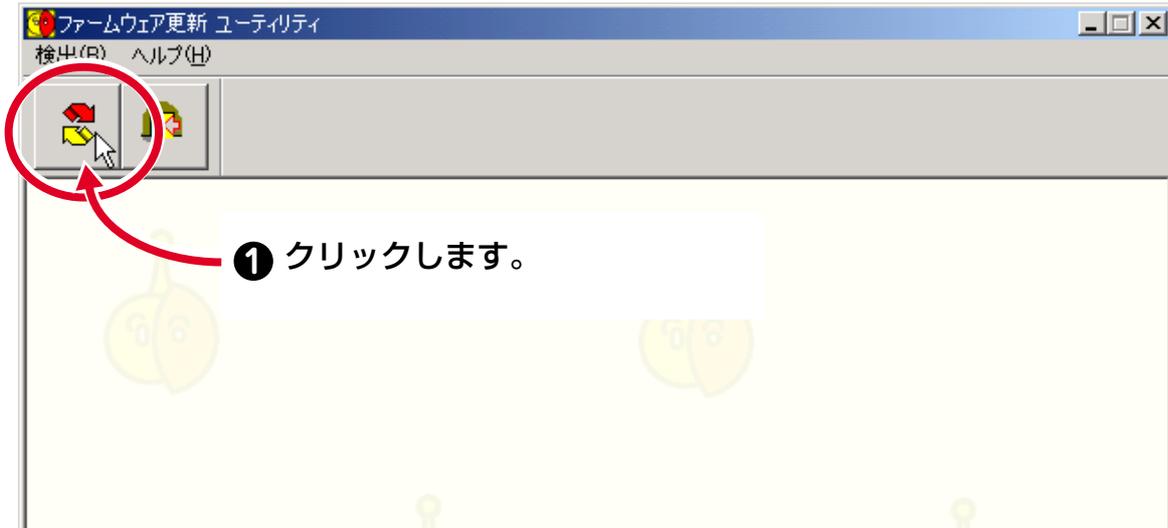
1.「スタート」→「プログラム」→「corega Uutil」→「Upgrade Utility」をクリックします。



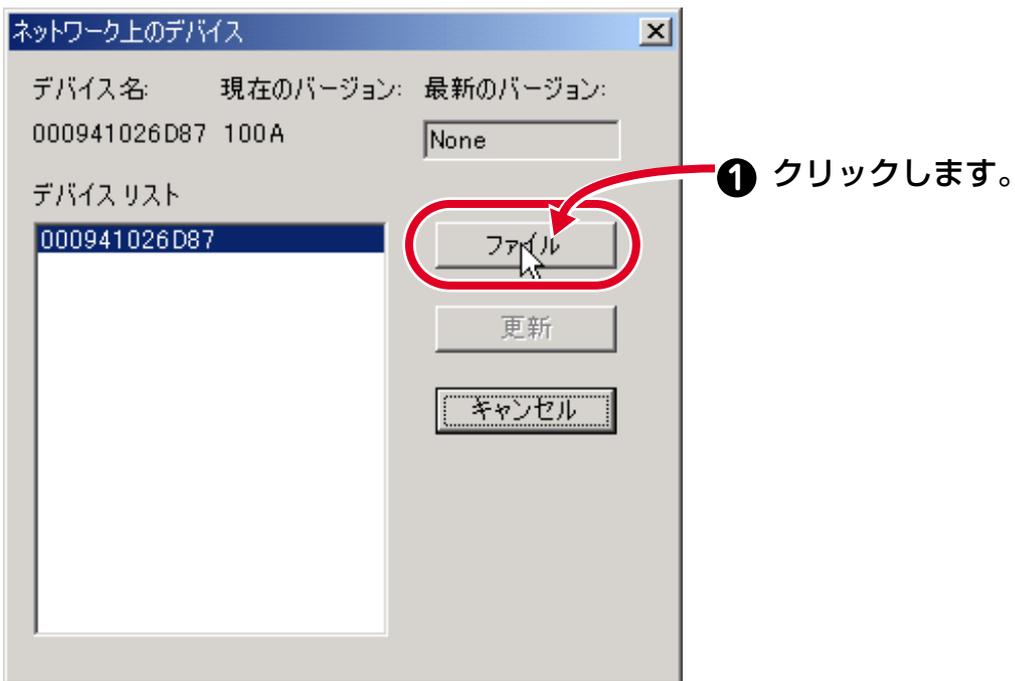
2. 「ネットワークアダプタリスト」から使用する LAN アダプターを選択します。本書では、「corega FEther II PCC-TXD」を使用する場合を例として説明します。



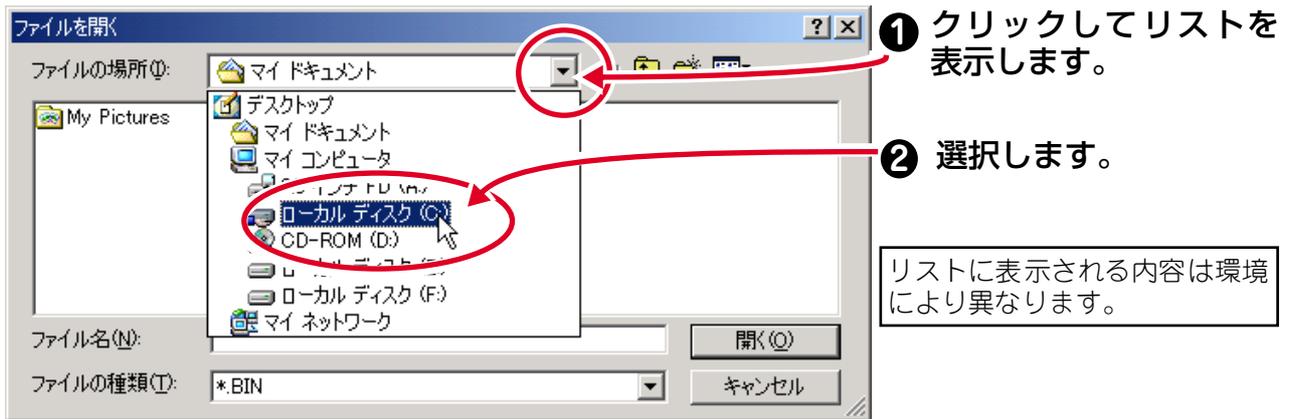
3. 下の画面が表示されたら「デバイスの検出」ボタンをクリックします。



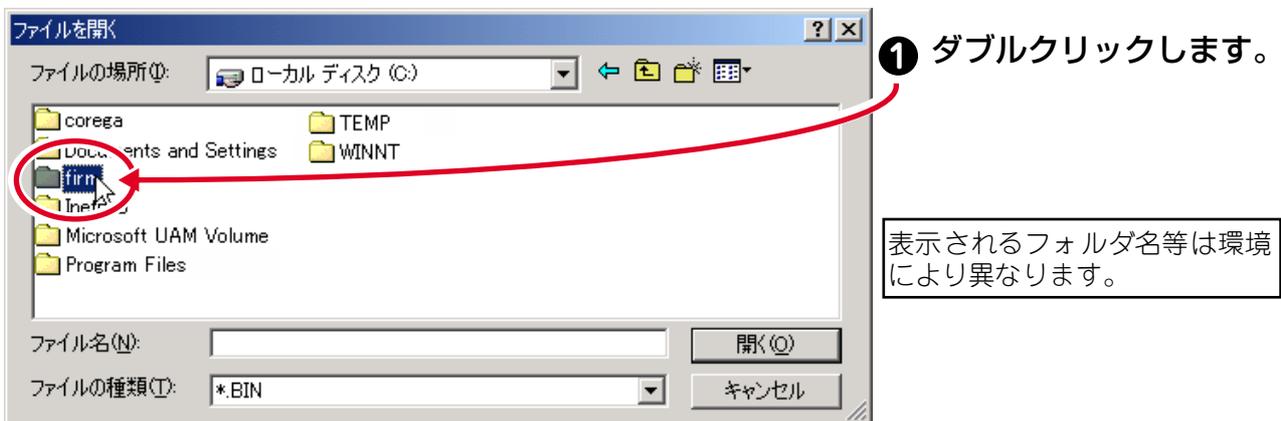
4. 「ファイル」をクリックします。



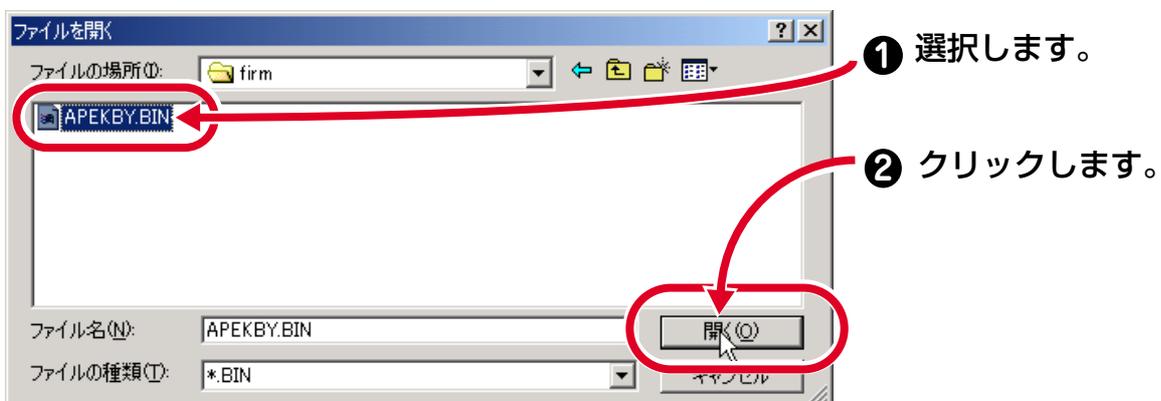
5. 「C:」ドライブを選択します。



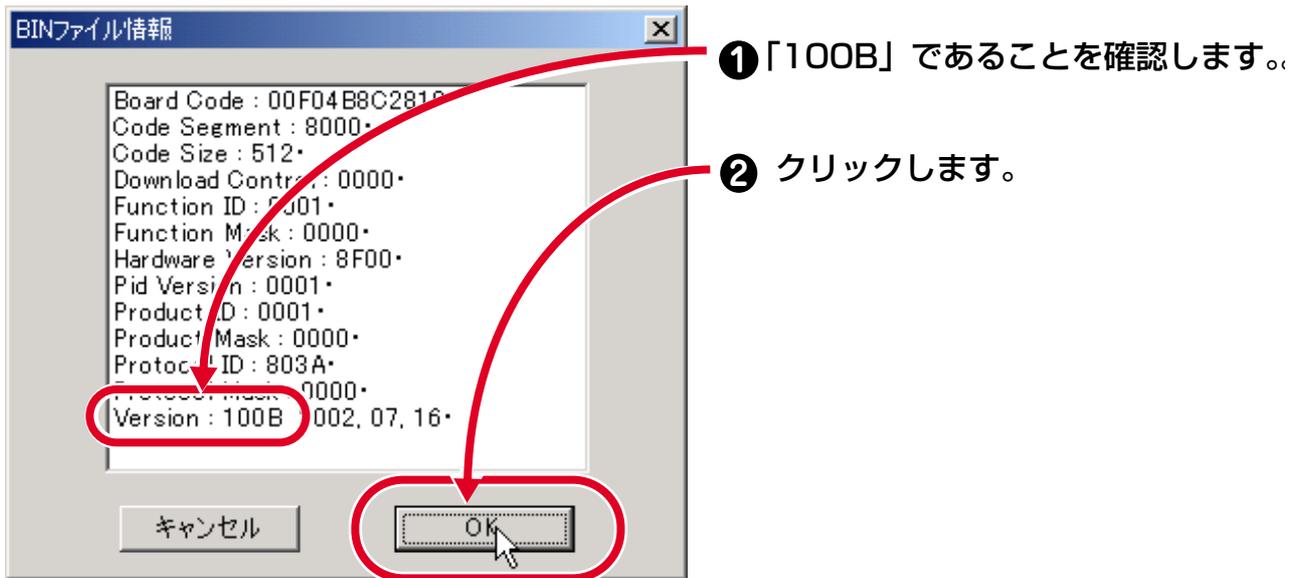
6. 「firm」をダブルクリックします。



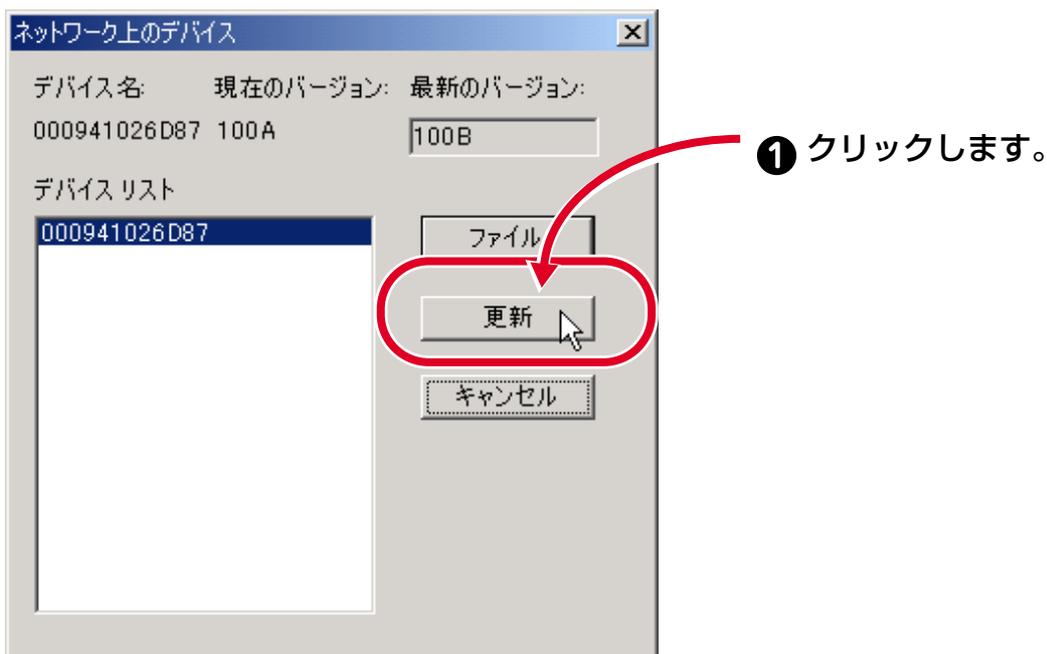
7. 保存してあるファームウェアのファイルを選択します。本書では、ファームウェアの保存場所が「C:¥firm」、ファイル名が「APEKBY.bin」である場合を例として説明します。



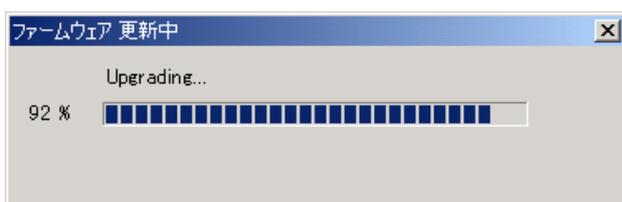
8. 下の画面が表示されたら、バージョンを確認して「OK」をクリックします。



9. 「デバイスリスト」から使用している corega USB FPServer の MAC アドレスを選択し「更新」をクリックします。MAC アドレスは本体裏面の MAC アドレスラベルから確認できます。



10. ファームウェアのアップグレードが始まります。



**注意** ファームウェアをアップグレードしている最中は、本体の電源を落としたり、ケーブルを抜くことは絶対にしないでください。アップグレードが中断されて故障の原因となります。

11. 下の画面が表示されたら、アップグレードは完了です。「OK」をクリックして画面を閉じてください。



12. 「終了」ボタンをクリックして「ファームウェア更新ユーティリティ」を閉じます。



## 4. バージョンの確認

corega USB FPServer に接続して「サーバステータス」画面を表示し、ファームウェアが正常にアップグレードされたことを確認します。

ステータス	現在のサーバステータス
詳細情報:	Hardware ID: 00F04B9C20
	Firmware Version: 100B
	MAC Address: 00-09-41-02-6D-87
	Server Name: UP026D87
	NetBEUI Info:
	Domain Name:
	TCP/IP Info:
	IP Address: 192.168.0.240
	Subnet Mask: 255.255.255.0
	Gateway Address: 0.0.0.0
	WIRELESS Info:
	ESSID: corega
	BSSID: 00:00:00:00:00:00
	Channel No: 0
Network Type: Ad-hoc	

更新

**ヒント** 「サーバステータス」画面の表示方法については、付属の「corega USB FPServer 取扱説明書」のP.88を参照してください。

# おことわり

本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。

- ・ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・ 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・ 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2002 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2002年08月 Rev.A 初版